

今、熊本かがやきの森支援学校では・・・(プール指導の研修会について その5)

前号の「その4」で6月下旬あたりからプールが始まると記載しましたが、始まるにあたって、次は「プール入水時の指導・支援方法」についての研修会を行いました。研修会は、小学部職員を2グループに分けて、2回。そして、中学部職員、高等部職員の2グループで実施したので、講師の先生にはトータルで4回の研修講師を務めていただきました。その研修講師には、以前から大変お世話になっている、理学療法士の楠本敬二様に依頼し、快く引き受けていただきました。

研修会は、時間を30分程繰り上げ、会議室での講義30分、プールでの実技60分として、組み立てていただきました。プールでの実技は、教師も子ども役になって体を支援者に預けて浮力を感じる体験をしたり、フロートを適切な位置に入れることで、簡単に体が浮くということを感じたりすることができました。本校には、浮くためのフロート等もたくさん準備されているので、有効に活用し、子ども達が安心して、重力から解放されてプールでの学習を楽しんでほしいと思います。今回は、5月26日の研修会の写真を掲載いたします。

お忙しい中に何度もおいでいただきました楠本先生、本当にありがとうございました。今後とも、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

令和5年5月29日

熊本かがやきの森支援学校長

富永 佐世子

